

第 77 回国民体育大会フェンシング競技北海道ブロック予選会 開催要項

主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人北海道スポーツ協会

主 管 北海道フェンシング協会

後 援 スポーツ庁 北海道

期 日 2022 年 8 月 11 日 (日) 開館 08:45 受付 09:00 試合開始 10:00

※受付・試合開始時刻は、申し込み人数によって変更する場合がございます。

会 場 札幌市 厚別区体育館

種 目 (1) 個人戦 成年男子 フルーレ・サーブル

(2) 個人戦 成年女子 フルーレ・エペ

(3) 個人戦 少年男子・少年女子 フルーレ

参加資格 (1) 2022 年度日本フェンシング協会登録会員

(2) 成年は、2004 年 4 月 1 日以前生れの選手で、現住所・勤務地又は「ふるさと」から参加出来る。「ふるさと」とは、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地が属する都道府県とする。

「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、「ふるさと」を登録しなければならない。

(3) 少年は、2004 年 4 月 2 日～2007 年 4 月 1 日までに生まれた選手とする。なお、2007 年 4 月 2 日～2008 年 4 月 1 日までに生まれた、中学 3 年生を含むものとする。

(4) 年齢計算は、2022 年 4 月 1 日を基準とする。

(5) 監督は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度の「コーチ 1」以上の有資格者とする。

競技規則 (1) FIE 試合規則および (社) 日本フェンシング協会の定める規則による。

(2) 北海道フェンシング協会医科学委員会によるコロナウイルス感染症予防対策について別途定める。※北海道フェンシング協会による本大会独自の罰則を設ける場合がある。

競技方法 (1) 各種目ともプール方式の個人戦とする。

- (2) 少年男・女の1回戦の組み合わせは、本年度の最新ランキングを参考にする。
- (3) 成年は、1人2種目とし、男子はフルーレ・サーブル、女子はフルーレ・エペの順に進める。
- (3) 参加人数などによって、北海道フェンシング協会強化委員会が変更立案し、常任委員会で決定する場合がある。

選考方法 (1) 成年男女は、選手3名(内兼監督1名)。2種目ポイント総合成績による。

ただし、監督は、日本スポーツ協会協公認コーチの有資格者を最優先とする。

「ふるさと」選手の参加を認める。

- (2) 少年男・女は、選手各3名。同勝数で代表権に係わる場合は、バラージによる決定とする。
- (3) 成年男女のポイントについては、本戦での入賞を目的として、参加者確定後に強化委員会が決定する。
- (4) 監督・選手の内定は、強化委員会が行い、北海道スポーツ協会が決定する

用具 (1) 日本フェンシング協会試合規則最新版を準用する。ただし北海道フェンシング協会による本予選会独自の用具仕様を設ける場合がある。

- (2) 2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」、2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」、ルール・審判委員会 2018年9月6日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」、2019年9月11日付け「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。特に以下の5点について安全確保のためFIE公認用具を適用する。

(ア) FIE公認マーク付きユニフォーム上下 800N

(イ) FIE公認マーク付き半袖付プロテクター 800N

(ウ) フルーレについては、FIE公認ソフトカバー付きチェストプロテクター

(エ) FIE公認マーク付きマスク 1600N

- (3) 内定した選手は、国民体育大会に適応した安全な用具を各自で準備すること。

(2021年12月2日付け「FIE用具規定(m) ルール変更に伴う適用について(補足)」の適用)

表彰 (1) 各種目第4位まで

参加費 (1) 1名 5,000円 (含む国体傷害補償制度加入負担金)

申込方法 (1) 北海道フェンシング協会ホームページより、申込用紙をダウンロードして別紙を記入の上、
E-mailにて申し込むこと。

E-mail fencing@hokkaido.zaq.jp

(2) 大会参加費は、大会当日受付時とする。

(3) 申込締切は、2022年7月29日(金)までとする。

※参加申し込み数により、実施方法とタイムテーブル(含む受付時間)が変更となる場合があります。

この事業は、競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業

